

提案書評価基準

1 評価事項

評価事項は、表 1 のとおりとする。

表 1 評価事項

評価項目 () 配点	評価項目の着眼点		配点	評価	評価点	
業務実施能力等 (40)	業務実績		20			
	業務実施体制		20			
提案内容等 (75)	事業への理解・知識	課題認識・検討の視点	10			
		対応策	15			
	提案の妥当性		創意工夫がなされ、かつ実現性が高い提案となっているか	20		
			本業務の目的・趣旨を理解し、3動物園の魅力向上に資する提案がなされているか	30		
ワークライフバランスに関する取組等 (5)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算）		1			
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員301人未満の場合のみ加算）		1			
	以下のうちいずれかの認定の取得 ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 ・よこはまグッドバランス賞の認定の取得		1			
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		1			
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している		1			
評価の合計（120点満点）						

2 評価方法

(1) 各評価項目について、次のように評価を行う。

ア 業務実施能力等の業務実績は、A、C、E の 3 段階評価を行う。

イ 業務実施能力等の業務実施体制及び提案内容等は、A、B、C、D、E の 5 段階評価を行う。

ウ ワークライフバランスに関する取組等は、A、E の 2 段階評価を行う。

(2) 評価点は、各評価項目の配点に、A=5/5、B=4/5、C=3/5、D=2/5、E=0/5 を乗じて算出する。

(3) 同種又は類似業務について

過去 10 年以内に履行した以下の業務を対象とする。

ア 同種業務

動物学習展示施設に関する計画策定または設計に係る業務

イ 類似業務

動物学習展示施設や動物園に関する計画策定等または設計の業務

(4) 「ワークライフバランスに関する取組等」は、事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。

なお、共同企業体を組成する場合、「ワークライフバランスに関する取組等」については、1 者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。

(5) 各評価委員は、提案者ごとに評価を行う。評価点は評価委員 1 名につき 120 点満点とする。

(6) 評価委員会に出席した評価委員の評価点の合計を当該提案者の評価結果とし、最上位を決定する。

なお、「提案内容等」の評価項目で E 評価がある提案は、原則として採用しない。

(7) 評価点について最上位の者が 2 者以上同点となった場合には、「提案内容等」の合計点数で再評価を行う。なお、再評価の合計点数も同点の場合は、評価委員会で採決し最上位を決定する。

表 2 評価の視点

評価項目	評価項目の着眼点		A	B	C	D	E
業務実施能力等	業務実績	本業務を担当する管理技術者・担当技術者が同種又は類似業務の実績を有しているか	同種業務について、基本計画案等の策定業務の履行実績がある		類似業務について、基本計画案等の策定業務履行実績がある		A C に該当しない
	業務実施体制	提案内容を実施できる人員や体制が確保されているか	提案内容に対して、十分な体制が配置され、業務遂行能力が高いと感じられる	提案内容に対して、必要な体制が配置されている	どちらともいえない	提案内容に対して十分な体制が配置されていない	提案内容に対して体制が不十分である

評価項目	評価項目の着眼点			A	B	C	D	E
提案内容等	事業への理解・知識	課題認識・検討の視点	本業務に関する理解や知識を有し、的確に課題や検討の視点を捉えられているか	的確に捉えられている	捉えられている	どちらともいえない	あまり捉えられていない	捉えられていない
		対応策	知見やデータに基づいた論理的な対応策となっているか	前提条件を十分に踏まえ、知見やデータに基づいた論理的な対応策となっている	知見やデータに基づいた論理的な対応策となっている	どちらともいえない	あまり知見やデータに基づいた論理的な対応策となっていない	知見やデータに基づいた論理的な対応策となっていない
	提案の妥当性		創意工夫がなされ、かつ実現性が高い提案となっているか	創意工夫が十分になされ、かつ実現性が非常に高い提案となっている	創意工夫がなされ、かつ実現性が高い提案となっている	どちらともいえない	創意工夫がなく、かつ実現性が低い提案となっている	創意工夫が全くなく、かつ実現性のない提案となっている
			本業務の目的・趣旨を理解し、3動物園の魅力向上に資する提案がなされているか	目的・趣旨を十分に理解し、魅力向上に資する具体的な提案がなされている	目的・趣旨を理解し、魅力向上に資する提案がなされている	どちらともいえない	目的・趣旨を理解しておらず、魅力向上に資する提案が不十分	目的・趣旨を全く理解しておらず、魅力向上に資する提案がなされていない
ワークライフバランスに関する取組等	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員 101 人未満の場合のみ加算)			該当している				該当していない
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 301 人未満の場合のみ加算）			該当している				該当していない
	以下のうちいずれかの認定の取得 ・次世代育成支援対策推進法に基づく認定 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 ・よこはまグッドバランス賞の認定の取得			該当している				該当していない
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得			該当している				該当していない
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%を達成している			該当している				該当していない